

# 土浦平和の会

ニュース NO・31 1996年6月

発行 土浦平和の会  
事務局 土浦市神立町2 6 64-2  
TEL 3 1-9122

会員からひと言

## 沖縄の劇にぜひ来てください

茗溪学園教諭 山本 茂

茗溪学園で社会科を教えています。この度、土浦平和の会に入りましたので、自己紹介をかねて文化祭の宣伝をさせていただきます。

昨年、文化祭の本部企画として「ハルピンから・・・」という劇を上演しました。生徒たちのやる気と父母の支援の結果、9月には土浦市民会館で再演し、好評を博しました。劇のでき自体より、高校生や中学生が平和の問題をどう考え表現したかという点で、ありのままの、しかし、前向きな生徒像を演じられたのが評価されたと思います。私はこの企画の顧問という立場でしたが、ほとんどの進行を生徒たちが行い、その力に感動しました。

今年、生徒たちの「来年も」という声を背景に、再び演劇に挑戦します。生徒たちはヒースウェーブという団体を作り、平和を考える活動をすることにしました。この団体は演劇では本部企画に合流し、その他の歴史の調査や交流を行う班は展示を計画しています。

演劇は「沖縄」を扱うことにしました。アンケートを生徒からとった結果、このテーマが多かったためです。そして、それも沖縄戦だけではなく、現在の沖縄を回らねようということになります。舞台は自分たちの世界から離れた沖縄へ飛びました。どれだけ理解できるかが鍵を握っていますが、どうなるか不安を抱きつつ見守っています。

実は、私が入ってすぐの大学祭でクラスは沖縄を取り上げ展示しました。沖縄返還運動が高揚し、映画「沖縄」が上映されました。今回の沖縄は偶然ではない因縁といえそうです。6月23・24日の文化祭にぜひおいでください。

土浦母親大会の平和分科会「沖縄発 — さらに大きく平和を守る草の根の力」の助言者として土浦平和の会から山本先生を推薦しました。

9 e 土浦母親大会 (10周年記念)

(e月9日 亀城プラザ) に参加しよう!

午前の部

いじめ、子育て、老後、平和、女性と  
人権 の5つの分科会

午後の部

法廷劇「ボーダーライン」上演

行事どよみ

5月 29日	県平常任理事会 (水戸平和会館)
5月 30日	県南平和行進実行委員会 (つくば)
6月 8・9日	日本平和委員会大会 (奈良)
6月 9日	土浦母親大会 (亀城プラザ)
6月 日	平和行進土浦実行委員会 (検討中)
6月 日	基地調査学習会 (交渉中)
6月 18日	土浦平和の会理事会 (1中地区公)
7月 7日	県母親大会 (牛久)
7月 11日	平和行進 (石岡~荒川沖)

~ベベーバ 司

平和行進 は7月11日(木)です  
休暇を確保しましょう。

基地調査学習会について

今年の総会で「阿見・土浦の自衛隊基地」が大増強されているが、実態もよくわからないままに放置しておくわけにはいかない。調査したいが、調査方法のノウハウを学習しようということになりました。県の大会でも基地調査の方針が出されました。6月の第3週(10日の週)土浦に講師を呼んで学習会をする計画になっています。ぜひ参加してください。

